

新型コロナウイルス感染症に係る危機対策本部
(新型インフルエンザ等対策本部)
知事メッセージ

令和3年4月23日
青森県危機対策本部

新型コロナウイルス感染症に係る対応について

青森県内の感染状況については、3月上旬以降、新規感染者が急増するとともに、クラスターの発生が相次いでおり、入院者数及び宿泊療養者数が高い水準となり医療提供体制への負荷が増大しています。

日ごとに感染状況は厳しさを増しており、このまま感染が拡大し続けると、手術の延期や救急患者の受入困難な状況など、通常の医療提供にも支障が生じかねないところであり、重要な局面に差し掛かっているものと認識しております。

特に青森市においては、4月に入ってから立て続けにクラスターが発生し、その多くが本町地区周辺の繁華街一帯の深夜まで営業している飲食店に関連しており、同地域での感染拡大の封じ込めが急務となっています。

こうした厳しい感染状況に鑑み、今般、専門家会議における御意見も踏まえ、苦渋の決断ではありますが、4月27日から5月9日までの間、青森市の本町1丁目から5丁目までと橋本1丁目を対象区域として、食品衛生法に定める飲食店営業許可を受けている施設で、接待を伴う飲食店及び酒類を提供する飲食店に対し、営業時間

を5時から21時までの間に短縮するよう協力要請することとしました。

この措置により、対象施設を経営されている方々には、少なからず影響があるものと考えております。

したがいまして、営業時間短縮の要請に全期間、御協力いただいた経営者等の皆様方には、協力金を支給することといたしました。

協力金の金額については、定額一律の単価ではなく、中小企業の皆様方には「売上高による方法」又は「売上高減少額による方法」で算定した額を、また、大企業の皆様方には「売上高減少額による方法」で算定した額となります。

詳細については、別添の資料で御確認いただきたいと存じます。

なお、協力金の申請・交付等の手続きにつきましては、青森市の全面的な協力の下、同市において実施することとしており、本日から対象施設に対する制度周知や相談対応を進め、協力要請対象期間終了後、速やかに申請受付を開始することとしています。

協力金に係るお問い合わせ等につきましては、青森市経済部経済政策課事業継続支援チームまでお願いいたします。

厳しい環境に置かれた経営者の皆様方にとって、痛みの伴う要請となることについて、私としては、大変心苦しい思いではありますが、何卒、御理解と御協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

県民の皆様方には、営業時間短縮要請の対象となっている飲食店を利用される場合には、要請に係る営業時間の範囲内での利用をお願いいたします。

なお、今回の協力要請は、あくまでもウイルスによる感染拡大の封じ込めを図るために、地域の飲食店に御協力をお願いしているものであり、要請の対象となっている飲食店に対する「嫌がらせ」などの誹謗中傷等は厳に慎んでいただくよう、県民の皆様方に御理解を賜りたいと思います。

また、対象区域内にお住いの方々等に対する「排他的な対応」「差別的な言動」などの偏見・差別等についても絶対にやめてください。

ウイルスは人から人へと感染します。「対象区域以外は感染の心配がない」ということではありません。

感染の拡大を防ぐためには、県民の皆様方お一人お一人の行動を今からでも変えていただく必要があります。

県民の皆様方に改めてお願いいたします。

○ 御家族や高齢者の方々を感染から守りましょう。

○ 会食の際には

「普段から一緒にいる人と少人数で」

「飲食中も会話時は必ずマスクを着用」

「酒量は適度にし、短時間とする」

などの対策を徹底しましょう。

○ 若い世代の方々も含め、普段の生活においても基本的な感染防止対策を我慢強く継続しましょう。

次に、県外との往来につきまして、政府においては、本日、東京都等を対象に緊急事態宣言を発出する見込みとなっています。

県ではこれまで、まん延防止等重点措置の実施区域との不要不急の往来を控えていただくこととしておりましたが、緊急事態措置の実施区域につきましても同様の取扱いをお願いいたします。

従いまして、緊急事態措置の実施区域、まん延防止等重点措置の実施区域にお住まいの方におかれましては、大型連休期間中も、本県への帰省や旅行等は我慢していただきたいと存じます。

2年続けてのお願いとなりますが、皆様の愛する御家族や御友人を守るために、御理解と御協力をお願いいたします。

私としては、これまで、春祭りや大型連休を前に、県民の皆様方、事業者の皆様方に感染防止の取組の徹底について重ねてお願いしてきたところではありますが、今般、飲食店に対する営業時間の短縮をお願いせざるを得ない状況に至ったことに、強い危惧を抱いております。

繰り返しとなりますが、我々誰しもが感染する可能性があり、また、感染させる可能性があるという認識の下、自分や御家族、仲間を感染症から守るため、県民の皆様お一人お一人が慎重な行動を心掛け、感染症対策を徹底することに御理解と御協力をお願いいたします。